

令和7年度 補助事業等実績報告書

令和8年 4月16日

函館市長 大 泉 潤 様

住所 函館市万代町14番32号

補助事業者等

氏名または団体名 万代町商興会
および代表者氏名 会長 北村千尋

補助事業等の名称 函館市商店街等持続化支援事業補助金（商業機能等強化事業）

令和7年11月21日函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和8年3月25日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 500,000円

補助金等領収済額 金 500,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の収支決算書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
函館市補助金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	0	
自己負担金	350,000	350,000	315,358	314,883	△34,642	△35,117	
合 計	850,000	850,000	815,358	814,883	△34,642	△35,117	

支出の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
報償費	110,000	110,000	114,681	114,536	4,681	4,536	
委託費	580,000	580,000	616,000	616,000	36,000	36,000	
備品購入費	30,000	30,000	0	0	△30,000	△30,000	
役務費	10,000	10,000	4,136	4,136	△5,864	△5,864	
需用費	120,000	120,000	80,541	80,211	△39,459	△39,789	
合 計	850,000	850,000	815,358	814,883	△34,642	△35,117	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- （注）
1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は，詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は，申請の場合「千円」，実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には，金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業の効果分析報告書

補助事業区分	☐ 空き店舗等活用事業（ソフト事業） ☒ 商業機能等強化事業															
実施事業概要	万代町国道 5 号線沿道の街路樹を幻想的なイルミネーションで装飾し、夕方 5 時頃から 10 時頃までライトアップを行った。 併せて、来街促進および万代町商興会の魅力発信を目的に、「冬の万代町」をテーマとした以下のイベントを実施した。 ・ フォトコンテスト ・ フォトラリー（参加店舗に設置したパネルが写った写真の中から特定店舗を撮影した参加者へ景品を進呈）															
事業効果	（1）会員店舗アンケート結果 回答者全員が「何らかの効果があった」と回答。具体的な効果は以下の通り。 <table border="1" data-bbox="320 969 1386 1223"> <thead> <tr> <th></th><th>効果内容</th><th>割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>万代町及び万代町商興会のイメージアップ</td><td>80%</td></tr> <tr> <td>2</td><td>万代町商興会の PR</td><td>40%</td></tr> <tr> <td>3</td><td>夜間の来街者および町民の安全確保による来街者の増加（集客）</td><td>33.3%</td></tr> <tr> <td>4</td><td>商興会の会員店舗の来街促進</td><td>11.1%</td></tr> </tbody> </table> （1）イベント参加者アンケート 回答者の約 8 割が「本イベントが万代町へ来街するきっかけになった」と回答。		効果内容	割合	1	万代町及び万代町商興会のイメージアップ	80%	2	万代町商興会の PR	40%	3	夜間の来街者および町民の安全確保による来街者の増加（集客）	33.3%	4	商興会の会員店舗の来街促進	11.1%
	効果内容	割合														
1	万代町及び万代町商興会のイメージアップ	80%														
2	万代町商興会の PR	40%														
3	夜間の来街者および町民の安全確保による来街者の増加（集客）	33.3%														
4	商興会の会員店舗の来街促進	11.1%														
事業連携	特になし															
改善点等	昨年度はイルミネーションのみの実施であり、夜間来街者が実際に店舗へ立ち寄る導線設計が不十分であったため、本年度はフォトラリーを同時開催し改善を図った。応募方法・応募期間について参加者から改善要望があり、今後はより応募しやすい方法を検討し、課題である冬季の夜間でもより多く方に来街してもらえるよう改善を図る。															

目標に対する検証結果	(1) 参加・協力店舗数 ● 27 店舗中 19 店舗（約 7 割）が参加・協力（目標：構成員の 6 割以上→達成） (2) イベント参加人数 ● フォトコンテスト：26 人、フォトラリー：13 人、合計 39 人が参加（目標：昨年度フォトコン参加数 26 人以上→達成） (3) 会員アンケート ● 回答者全員が「効果があった」と回答（目標：8 割以上→達成） ほとんどの回答者が、特に「万代町商興会のイメージアップや PR」につながったと回答した。 以上より、事業目標は十分に達成された。
事業全体の評価	【Instagram フォロワー数】 256 人（R7. 3. 10 時点） → 318 人（R8. 3. 10 時点）（昨年度比 1. 24 倍） 【Instagram 閲覧数（2025 年 12 月 28 日～3 月 10 日）】 9, 842 回 （フォロワー 57. 9%、非フォロワー 42. 1%） 【リーチしたアカウント数】 1, 599 アカウント 【プロフィールアクセス数（2025 年 12 月 28 日～3 月 10 日）】 513 回 （前期間比 271. 7%増） これらの結果から、万代町商興会の活動が広く市民に認知され、万代町及び万代町商興会のイメージアップと PR に大きく寄与したと評価できる。
今後の方向性について	フォトコンテストは市民に定着し、毎年楽しみに参加してくださる方も増えている。一方で、被写体がマンネリ化しつつある点は課題として認識している。 また、イベントをきっかけに来街し、景品受取をきっかけに店舗で買い物をするようになった参加者もあり、商興会の PR 効果が確実に表れている。 Instagram の閲覧数やリーチしたアカウント数に比べ、イベント参加人数が少ないことから、今後は、これらの成果と課題を踏まえながら、市民の皆様がより楽しめる企画、会員店舗への実際の来店増加につながる仕掛けづくりを引き続き検討していきたい。